

「子どもに本を届ける人のために

=小さな命を見つめ続けて=」

講師 皆越ようせい氏

《プログラム内容》

=10:00~12:00=

《1》はじめに

- ・「落ち葉の下の生きもの」—土壌動物の世界—について
- ・豊かな自然と土壌動物との関連

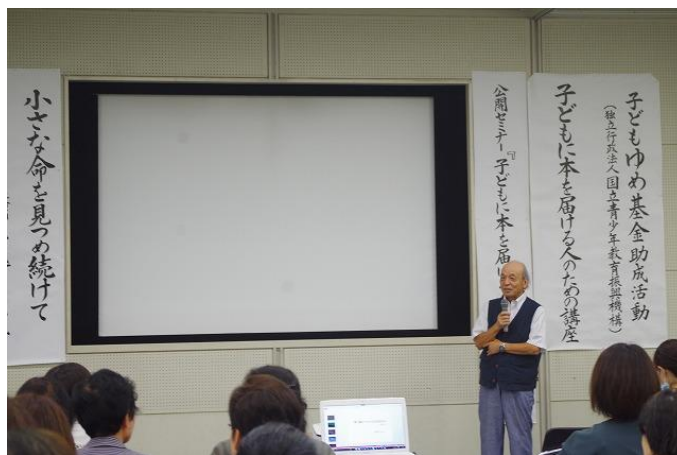
《2》スライド上映

- ・スライド上映にあたって

=重点的考察ポイント=

- ①ミミズの産卵・・・卵の観察
- ②オカダンゴムシの脱皮・・・二度の脱皮についての考察
- ③コバハサミムシの子育て・・・懸命に育てた子虫たちに生きた自分のからだを与え、命をつないでいく、命がけの子育てについて

《3》質疑応答



◎紹介して頂いた科学絵本・写真絵本（著作はすべて皆越ようせい氏）

	題名	出版社
1	おちばのしたを のぞいてみたら	ポプラ社
2	ダンゴムシみつけたよ	ポプラ社
3	ミミズのふしぎ	ポプラ社
4	ハサミムシのおやこ	ポプラ社
5	ここにいるよ！ナメクジ	ポプラ社
6	うみのダンゴムシ やまのダンゴムシ	岩崎書店
7	うまれたよ！ダンゴムシ	岩崎書店
	科学のアルバム かがやくいのち「ダンゴムシ」	あかね書房
	科学のアルバム かがやくいのち「ミミズ」	あかね書房
	ずかん「落ち葉の下の生きもの」	技術評論社
	写真で見る小さな生きものの不思議	平凡社
	土の中の小さな生き物ハンドブック	文一総合出版

★宇都宮は、初心者からベテランに至るまでボランティアの層が厚いが、活動年数に関わらず、非常に満足度の高い講座であった。

質疑応答も活発に行われ、講師も参加者の熱意に圧倒されたのか、終了時間を少々延長しながら、答えてくださった。講座を聴いて、科学読み物・土壌生物への関心が深まったためか、終了後たくさんの科学絵本・読み物が貸し出された。講師ご自身にも、「こんなに充実した時間を持ったのはなかなかない」といって頂き、講師・参加者ともに有意義な時間を持つことができたと思う。

